

《食道癌の抗がん剤療法》

1 高用量 FP (Standard FP) 10EC020E. 1サイクル=28日間、放射線併用は2サイクル

催吐性リスク 高度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5	6	7~28
	アプレピタントカプセル	制吐 初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●				
1	生食 250 ml	水分			点滴30分	●						
2	生食 250 ml	負荷			点滴30分	●						
	アロキシシ 0.75 mg デキサート 9.9 mg	制吐										
	生食 100 ml デキサート 6.6 mg				点滴30分		●	●	●	●		
3	ソリューゲンF 500 ml 硫酸Mg補正液 10 ml	水分 負荷			点滴60分	●						
4	フルオロウラシル 生食 500 ml	RT 700 mg/m ²	重度 考慮	重度 考慮	点滴24時間	●	●	●	●	●	×	×
4	㊨シスプラチン 生食 500 ml	RT 70 mg/m ²	軽中 不要	必要	点滴120分	●	×	×	×	×	×	×
5	ソリューゲンF 500 ml	水分			点滴90分	●						
6	ソリューゲンF 500 ml	負荷			点滴90分	●						
	ソリューゲンF 500 ml				点滴120分		●	●				
	生食 100 ml				最後の流し						●	
	+放射線治療											

2 中等量 FP 10EC040E, 10EC043E. 1サイクル=35日間

催吐性リスク 中等度(上)

放射線併用は2サイクル(化学療法単独もある)

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5	6	7
						8	9	10	11	12	13	14-35
	アプレピタントカプセル	制吐 初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●				
1	生食 500 ml	水分			点滴60分	●						
2	グラニセトロンパッグ 3mg デキサート 4.95 mg	制吐			点滴30分	●						
	生食 100 ml デキサート 3.3 mg				点滴30分		●	●	●	●		
3	ソリューゲンF 500 ml 硫酸Mg補正液 10 ml	水分 負荷			点滴60分	●						
4	フルオロウラシル 生食 500 ml	400 mg/m ²	重度 考慮	重度 考慮	点滴24時間	●	●	●	●	●	×	×
4	㊨シスプラチン 生食 500 ml	40 mg/m ²	軽中 不要	必要	点滴120分	●	×	×	×	×	×	×
5	ソリューゲンF 500 ml	水分			点滴90分	●						
6	ソリューゲンF 500 ml	負荷			点滴90分	●						
	ソリューゲンF 500 ml				点滴120分		●	●				
	生食 100 ml				最後の流し						●	
	±放射線治療											

3 low dose FP+RT 10EC060E

催吐性リスク 不明

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	週5日を6週(1-30)						
1	生食 100 mL				プライミング用							●
2	フルオロウラシル 生食 250 mL	250 mg/body or 200 mg/m ²	重度 考慮	重度 考慮	点滴24時間							●
2	シスプラチン 生食 100 mL	5 mg/body or 4 mg/m ²	軽中 不要	必要	点滴30分 放射線照射30分前							●
	放射線治療(RT): RTある日のみ化学療法を行う。											

4 FP化学放射線療法 JCOGLEJメン

1サイクル=28日間、2サイクル

催吐性リスク 高度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5	6~28
	アプレピタントカプセル	制吐 初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●			
1	生食 250 ml	水分			点滴30分	●					
2	生食 250 ml	負荷			点滴30分	●					
	アロキシシ 0.75 mg デキサート 9.9 mg	制吐									
	生食 100 ml				点滴30分		●	●	●		
	デキサート 6.6 mg										
3	ソリューゲンF 500 ml	水分			点滴60分	●					
	硫酸Mg補正液 10 ml	負荷									
4	フルオロウラシル	700 mg/m ²	重度 考慮	重度 考慮	点滴24時間	●	●	●	●	×	×
	生食 500 ml										
4	㊨シスプラチン	70 mg/m ²	軽中 不要	必要	点滴120分	●	×	×	×	×	×
	生食 500 ml										
5	ソリューゲンF 500 ml	水分			点滴90分	●					
6	ソリューゲンF 500 ml	負荷			点滴90分	●					
	ソリューゲンF 500 ml				点滴120分		●	●			
	生食 100 ml				最後の流し					●	
	放射線治療										

5 高用量 FP (Standard FP) 10EC023E

1サイクル=28日間

催吐性リスク 高度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5	6	7~28
	アプレピタントカプセル	制吐 初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●				
1	生食 250 ml	水分			点滴30分	●						
2	生食 250 ml	負荷			点滴30分	●						
	アロキシシ 0.75 mg デキサート 9.9 mg	制吐										
	生食 100 ml				点滴30分		●	●	●	●		
	デキサート 6.6 mg											
3	ソリューゲンF 500 ml	水分			点滴60分	●						
	硫酸Mg補正液 10 ml	負荷										
4	フルオロウラシル	単独 800 mg/m ²	重度 考慮	重度 考慮	点滴24時間	●	●	●	●	●	×	×
	生食 500 ml											
4	㊨シスプラチン	単独 80 mg/m ²	軽中 不要	必要	点滴120分	●	×	×	×	×	×	×
	生食 500 ml											
5	ソリューゲンF 500 ml	水分			点滴90分	●						
6	ソリューゲンF 500 ml	負荷			点滴90分	●						
	ソリューゲンF 500 ml				点滴120分		●	●				
	生食 100 ml				最後の流し						●	

6 アクプラ+フルオロウラシル併用療法 10EC300E

1サイクル=28日間

催吐性リスク 中等度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5	6	7~28
	生食 100 mL	ブライミング				●						
1	グラニセトロン 3 mg	制吐			点滴30分	●						
	デキサート 9.9 mg											
	生食 100 mL				点滴30分		●	●	●	●		
	デキサート 6.6 mg											
2	㊨アクプラ	90 mg/m ²	不明	不明	点滴90分	●	×	×	×	×	×	×
	生食 500 mL											
3	フルオロウラシル	800 mg/m ²	重度 考慮	重度 考慮	点滴24時間	●	●	●	●	●	×	×
	生食 500 mL											
4	ソリューゲンF 500 mL	水分			点滴90分	●						
5	ソリューゲンF 500 mL	負荷			点滴90分	●						
	生食 100 mL				最後の流し						●	

薬品名の印 ㊦ filter ㊨ hydration ㊰ premedication ㊲ route flush ㊳ supportive therapy ㊴ Time control ㊵ washout ㊶ vesicant drug.

* 肝腎機能の項は、指標があるものは「必要」or「不要」、明瞭でないものは「考慮」or「不明」で表記。

無断転載禁止

7 DCF 10EC200F 1サイクル=28日間

催吐性リスク 高度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5	6	7-14	15	16-28
	アプレピタントカプセル	制吐 初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●						
1	生食 250 mL	水分負荷			点滴30分	●								
2	生食 250 mL アロキシ 0.75 mg デキサート 9.9 mg	制吐			点滴30分	●								
	生食 100 mL デキサート 6.6 mg				点滴30分		●	●	●	●			●	
2	㊶ドセタキセル 生食 250 mL	壊死性 30 mg/m ²	必要	不要	点滴60分	●	×	×	×	×	×	×	●	×
3	ソリューゲンF 500 mL 硫酸Mg補正液 10 mL	水分負荷			点滴60分	●								
4	フルオロウラシル 生食 500 mL	800 mg/m ²	重度考慮	重度考慮	点滴24時間	●	●	●	●	●	×	×	×	×
4	㊨シスプラチン 生食 500 mL	80 mg/m ²	軽中不要	必要	点滴120分	●	×	×	×	×	×	×	×	×
5	ソリューゲンF 500 mL	水分負荷			点滴90分	●								
6	ソリューゲンF 500 mL				点滴90分	●								
	ソリューゲンF 500 mL				点滴120分		●	●						
	生食 100 ml				最後の流し						●		●	

8 2週毎オプジーボ単剤療法 1サイクル=14日間

催吐性リスク 最小度

順	薬品名(略名)	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2-14
1	生理食塩液100mL				div	●	
2	㊴㊦オプジーボ 生理食塩液100mL	240 mg/body	軽度不要	不要	div (30≤)	●	×
3	生理食塩液100mL				div	●	

9 4週毎オプジーボ単剤療法 1サイクル=28日間

催吐性リスク 最小度

順	薬品名(略名)	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2-28
1	生理食塩液100mL				div	●	
2	㊴㊦オプジーボ 生理食塩液100mL	480 mg/body	軽度不要	不要	div (30≤)	●	×
3	生理食塩液100mL				div	●	

10 3wDOC 10EC400F 1サイクル=21日間

催吐性リスク 軽度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2-21
1	生理食塩液 100 mL デキサート 6.6 mg	制吐			点滴30分	●	×
3	㊶ドセタキセル 生食 250 mL	70 mg/m ²	必要	不要	点滴60分	●	×
4	生食 100 mL				点滴	●	×

11 Weekly PTX 10EC500E 1サイクル=49日間

催吐性リスク 軽度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	8	15	22	29	36	37-49
1	生理食塩液 100 mL デキサート 8.25 mg ボラミン 5 mg ファモチジン 20 mg	制吐 /抗アレル キナー			点滴30分	●	●	●	●	●	●	×
2	生食100 mL				点滴30分	●	●	●	●	●	●	×
3	㊰㊶㊵パクリタキセル 生食 250 mL	壊死性 100 mg/m ²	必要	不要	点滴60分	●	●	●	●	●	●	×
4	生食 100 mL				点滴	●	●	●	●	●	●	×